

2021 年度 通常社員総会 議事録

- I. 会議名 : (公社)日本地すべり学会 2020 年度通常社員総会
- II. 開催日時 : 2021 年 6 月 11 日(金) 10 時 30 分～11 時 30 分
- III. 開催場所 : TKP 新橋汐留ビジネスセンター(3階)カンファレンスルーム 102
- IV. 現社員数 : 73 名
- V. 社員出席者 : 3 名, 委任状提出 45 名、書面議決提出 18 名 (計 66 議決権)
緊急事態宣言におけるコロナ禍の社員総会であった。出席者の安全と健康を守るため、出席者数を可能な限り減らした。代議員にも、委任状か書面議決書を使い、出席は極力控えるよう依頼した。
- VI. 議長 : 馬場 貴志(関東支部)
- VII. 議事録署名人 : 平木 慎一(関東支部), 小野田 敏(関東支部)
- VIII. 出席理事 : 平松 晋也, 榎田 充哉, 中里 裕臣, 浅野 志穂, 柴崎 宣之
- IX. 出席監事 : 相楽 渉
- X. 議事録作成 : 柴崎 宣之

I. 定足数および決議の確認

浅野専務理事によって、総社員数・委任状数・定足数・決議が以下のとおり確認された。定款第 22 条に基づき、出席社員数は総会開催の定足数を満たしていることから、社員総会は成立し、開会宣言がなされた。

- ・ 総社員数 : 73
- ・ 出席した社員の数 : 3 名
- ・ 委任状により議長へ議決権を委任した社員の数 : 45
- ・ 書面により議決を提出した社員の数 : 18
- ・ 総会開催に必要な、出席社員が有する議決権の数 (委任されたもの含む) : 37 (総社員数 73 の過半数)
- ・ 総会において決議に必要な議決権の数 : 34 (出席社員が有する議決権の数 (委任されたもの含む) 66 の過半数)

II. 議長及び議事録署名人の選出

- ・ 浅野専務理事が、議長の選出 (定款第 20 条) および議事録署名人の選任 (定款第 24 条) について説明した。
- ・ 議長への立候補者はなく、浅野専務理事より馬場社員を推薦する意見が出され、馬場社員が議長へ選出された。
- ・ 議事録署名人への立候補者はなく、浅野専務理事より平木社員、小野田社員を推薦する意見が出され、平木社員、小野田社員が議事録署名人へ選任された。

III. 議事

- 第1号議案「2020 年度(公社)日本地すべり学会貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録承認」の件

柴崎総務部長が、配布資料に基づき、2020年度（公社）日本地すべり学会貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録について説明した。

また、相楽監事より、監査結果について報告が行われた。

第1号議案に対し、質疑応答はなく、第1号議案は賛成66、反対0で承認された。

➤ 報告事項

① 2020年度（公社）日本地すべり学会事業報告の件

柴崎総務部長が、配付資料に基づき、2020年度（公社）日本地すべり学会事業報告について説明した。

質疑応答はなく、本件は了承された。

② 2021年度（公社）日本地すべり学会事業計画の件

③ 2021年度（公社）日本地すべり学会収支予算の件

柴崎総務部長が、配付資料に基づき、2021年度（公社）日本地すべり学会の事業計画及び収支予算について説明した。また、浅野専務理事より、事業計画部の事業計画「(2)第60回研究発表会及び現地見学会（北海道札幌市）の道民講演会および現地見学会の日時が変更になったとの報告がなされた。

- ・ 道民講演会 日時変更前：2021年9月14日 日時変更後：2021年9月15日
- ・ 現地見学会 日時変更前：2021年9月16日 日時変更後：2021年9月15日

質疑応答はなく、本件は了承された。

④ 北海道大会の状況

浅野専務理事より、北海道大会の状況について、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮してオンラインでの開催を基本とすることの報告が行われた。また、新型コロナウイルス感染状況等により開催内容等に変更が生じた場合、メーリングリストやホームページにより速やかに連絡することが報告された。

質疑応答はなく、本件は了承された。

⑤ その他

議長より、書面議決で出された以下の意見が読み上げられた。

✓ 書面議決で出された意見

シンポジウム等は、WEB形式が多くならざる得ないと思うが、参加費有料に抵抗感がある。会員サービスの一貫として学会費を払うことのメリットを実感できるようシンポジウムや研究発表会等も極力、参加費会員無料とした方が良い。

✓ 上記意見に対する執行部の説明

事業計画部において、シンポジウムに関してオンラインにすることにより参加費無料を含め参加費を極力安価にできないか検討を行ったところ、オンラインにより会場費は不要となるが、講演者への謝金や講演者のネットワーク環境確保のための費用等が発生することも想定された。当学会でのこのようなオンラインでの発表会形式はまだ始まったばかりで手探りで進めている状況であり、このような現状でシンポジウム等の参加費を無料にすることは難しいと判断した。今後、当学会でのオンラインでの方法や必要な費用の状況が見えてきた段階で、参加費等についても検討を行い、会員サービス向上につなげたいと考える。

✓ 議長意見

会員サービスについての社員からの貴重な意見として捉え、今後の学会運営に反映して欲しい。

議長が閉会を宣言した。

議 長 馬場 貴志 ⑩

議事録署名人 平木 慎一 ⑩

議事録署名人 小野田 敏 ⑩